BUNRIS 西武学園文理中学・高等学校

大学通信 ONLINE に マルケス校長のインタビューが掲載!

プロジェクトを基にしたPBL教育(Project Based Learning)を推進。

開校43年目を迎える西武学園文理中学校・高等学校の教 育と今後の展望~マルケスペドロ校長インタビュー

【以下大学通信 online 要約】

これからプロジェクトを基にした学習であるPBL教育を推進していきます。

・外部の社会と学校が連携をする

-PBL教育の推進

本校では、非認知能力の中でも、特にコミュニケーション能力を重視していく。 (知的伝達型の授業ではなく、非認知能力育成の授業を展開)

- -IT関連企業とのゲーム開発、ソフト開発のプロジェクトをスタート
- ・デザイナーや企業、生徒が連携して、制服を「O」からスタートするプロジェクトを始動
- ■生徒が主体的に進める Podcast 番組を企画
- ・メディアについて勉強するプロジェクトチーム「レインボーズ」発足
 - 本校の校舎を使用したテレビドラマの収録の際に、音の調整や場所の設営、エキスト ラ出演などを通してメディアに関する様々な知識を深めます。

-スマホの使用を解禁

- 有志の生徒が、全生徒や教員、保護者を対象に調査し、みんなが納得する スマホガイドライン作成。

このようなプロジェクトを基にしたPBL教育で「気づき」を得た生徒たちは、物事に主体的 に取り組むことができ、自分に自信が持てるようになり、自己肯定感にも結び付いていきます。

【PBL教育以外の主な取り組み】

- ★2024 年度に高校に「グローバル総合クラス」を開設しPBL型の授業が中心となり、 生徒は1つ以上のプロジェクトに参加。
- ★2024年4月から、起業家になりたい生徒を対象に、スタンフォード大学と連携した、 オンラインの起業家育成講座を開始。受講することでスタンフォード大学の講座修了証を 受け取ることができます。





左記のQRから、マルケス校長の記事をご覧ください



西武学園文理中学·高等学校 bear everything before you.